

◆ 各区だより ◆

守山区 もりやま

なごやかクラブ守山の紹介

「守山区老連の規模※」は、学区数20、老人クラブ設置学区数17、単位クラブ数38、会員数2004名です。問題点は、未設置学区が3あり、会員数も減少傾向、区内60歳人口の3・9%しか加入していないことです。会員数増加に努力され、良い成績をあげている単位クラブも数クラブありますが、残念ながら減少しています。原因は、新規加入者が少なく、退会される方も多くの理由が挙げられています。「85歳になり、活動ができなくなった」「子供との同居により移転します」「病気になるり退会します」などです。

区老連の事業(紙面上4事業)「趣味の作品展」「スポーツ交流会」「1泊2日の研修旅行」「友愛活動研修会」、などを通して、さらに魅力のある内容を目指していくことが重要課題となっています。今年度は、「新型コロナ



ナウイルス」の感染予防のため毎月予定されていた事業はすべて中止とさせていただきます。こうしたなか、区老連会員の皆さまから「来年度はどうなるのか」と心配の声が上がっています。

「令和3年度事業計画」は、「新型コロナナウイルス」の感染状況によっては直ちに「中止」を前提にしますが、早く皆さまに「例年通り開催」とお伝えし、「安心感」を持っていただくとため、10月の三役会、理事会で決めました。作品展に参加される方に早く準備をしていただくなど配慮しました。「単位クラブの活動」は、自主性を尊重し活動しているクラブもありますが、多くのクラブは、10月よりグラウンドゴルフ、サロン活動などを再開しています。

※令和2年4月1日現在
(浅井 保司)

緑区 ぴみどり

サロン活動を積極的に

当会の地域は地下鉄桜通線「神沢駅」付近に位置し、近くには環状2号線が通り、交通の便は良好です。私共「なごやかクラブ神沢」は会員数54名、昨年、設立36周年を迎えました。ただ今例外なく会員数減少に苦戦中です。

そんな中、全員参加で楽しく過ごそうと、を合言葉に、部長をリーダーへ、班長を世話役へと改称をし、相互の親近感を一層深めています。当会は皆で作成した「年間計画」に基づき活動しています。(令和元年度)



重点の「サロン活動」は、全員で楽しく、が唯一の目的です。毎月開催し、ボランテニアのゲストをお招きし、箏と三味線・健康体操教室・落語・フラダンス・マジック・漫談・歌謡ショー・相撲甚句などを開催(元年実績)し、大好評でした。ゲストは、会員の知人、友人、他

クラブからの紹介などにより依頼します。令和元年には新たに「長寿の祝い」の会を開催し、米寿と傘寿を迎えた会員を全員で祝福しました。



将来「百寿」をお迎えすることを夢に、続けていきます。元年度、区老連主催の「趣味の作品展」にて「緑区長賞」を女性グループが受賞し、一同さらに盛り上がっています。これからも「サロン活動」を中心に、楽しく！会員の幸せと新会員の確保を願って進めていきます。

(近藤 仙治)

